

教科	科目	単位数	学年	集団
地理歴史	地理総合	2	2	総合探究科理系

使用教科書	副教材等
高等学校 新地理総合 (帝国書院) 新詳高等地図 (帝国書院)	新詳地理資料COMPLETE (帝国書院)

科目の目標
社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な公民としての資質・能力を育成することを旨とする。

評価の観点とその趣旨	
①知識・技能	世界の生活文化の多様性や、防災、地域や地球的課題への取組みなどを理解している。 地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。
②思考・判断・表現	社会的事象の地理的な見方・考え方を働かせて、地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を多面的・多角的に考察する力、地理的な課題を把握して、解決に向けて学習したことを基に複数の立場や意見を踏まえて構想することができる。
③主体的に学習に取り組む態度	現代世界に関する様々な地理的な事象に自ら関心をもって学習に取り組むことができる。 よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとしている。
評価方法	
①知識・技能	定期試験・問題演習・行動観察
②思考・判断・表現	定期試験・学習課題・行動観察
③主体的に取り組む態度	学習課題・行動観察

学習計画						
月	単元名	使用教科書項目	単元や題材などの内容のまとまりごとの学習目標	評価の観点		
				①	②	③
4	地球上の位置と時差	地球上の位置と私たちの生活	様々な地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解している。 地図や地理情報システム(GIS)などを用いて、情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身につけている。	○	○	
		時差と私たちの生活		○	○	
	地図の役割と種類	地球儀と地図・身の回りの地図		○		○
	現代世界の国家と領域	現代世界の国家・日本の領域		○		○
5	グローバル化する世界	国家間の結びつき・貿易	世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解、考察する。	○		○
	中間テスト			○	○	
	世界の地形と人々の生活	大地形・河川地形・海岸地形	地形に関わる諸事象を基に、それらの事象の規則性などについて理解、考察する。	○		○
6	世界の気候と人々の生活	気候要素	気候に関わる諸事象を基に、それらの原因や規則性について理解、考察する。	○		○
		熱帯 乾燥帯		○		○
		温帯		○		○
		亜寒帯・寒帯		○		○
				○		○

7	期末テスト 世界の地形と人々の生活 世界の気候と人々の生活	地形・気候	地形や気候と人間生活の関わりについてまとめる。	○	○	○
9	自然環境と防災	地震・津波と防災 火山災害と防災 気象災害と防災 災害への備え	自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解し各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的技能を身に付ける。	○	○	○
10	世界の気候と人々の生活 中間テスト	追究事例 オセアニア 追究事例 東南アジア	地域に見られる特色や地球的課題などについて理解、考察し表現する。 地域に見られる特色や地球的課題などについて理解、考察し表現する。	○	○	○
11	歴史的背景と人々の生活	追究事例 南アジア 追究事例 アフリカ 追究事例 アメリカ	地域に見られる特色や地球的課題などについて理解、考察し表現する。	○	○	○
12	期末テスト	追究事例 ヨーロッパ	地域に見られる特色や地球的課題などについて理解、考察し表現する。	○	○	○
1	世界の言語・宗教と人々の生活	追究事例 西アジア 追究事例 ラテンアメリカ 追究事例 東アジア	地域に見られる特色や地球的課題などについて理解、考察し表現する。	○	○	○
2	地球的課題と国際協力 学年末テスト	地球環境問題 資源・エネルギー問題 人口問題	地球規模の環境問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解し、課題解決の道筋を多角的に考察する。 資源・エネルギー問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解し、課題解決の道筋を多角的に考察する。 人口問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解し、課題解決の道筋を多角的に考察する。	○	○	○
3						